



# さかいぎ

チャレンジアップ! かがやく自分

2月号

令和4年1月31日  
横浜市立境木小学校  
校長 清見克明

## 阪神・淡路大震災から27年

校長 清見克明

1月17日で6434人が犠牲になった「阪神・淡路大震災」が発生して27年になりました。地震発生時刻の午前5時46分には、多くの場所で、多くの人たちによって、犠牲になられた方々に対して、黙とうが行われました。

追悼会場に浮かび上がった「忘」「1. 17」の文字は、震災から27年がたち、「忘れてしまわないように」という思い。震災を思い出すのがつらく「忘れない」という思い。震災のことが「忘れられてしまう」という思いが込められていると説明がされていました。

神戸市の小学校5年生の児童が、「震災はたくさんの人の命が急に奪われた出来事で、これからも忘れてはいけないと思います。」と語り、別の方は「黙とうの間、町のひどい状態を思い出し、亡くなった方への思いが込み上げました。子ども達は震災を経験していない世代なので、どうやって語り継ぐべきか考えます。」などと次世代へ語り継ぐことの大切さを述べていました。



境木小学校では、1月17日の8時30分に予告なしで、地震の発生と、それに伴う火災が発生したという想定での避難訓練をおこないました。

阪神・淡路大震災では、建物や高速道路などが倒壊して犠牲者が出たこと。朝食の準備などで、火災が多数発生したこと。自分の身を守るために、今、どんな行動をするべきか、自分でも考え行動すること。などお話ししました。

1月22日には日向灘を震源に、大分県、宮崎県に震度5強の地震がありました。コロナ禍の中の避難体制についても話題になっていました。境木小学校防災拠点校の避難所の開設につきましても、拠点校の委員の方々と区役所と確認をしています。

新型コロナウイルス感染拡大防止のための学校教育へのご協力ありがとうございます。現在、オミクロン株の感染報告が、急増しています。横浜市内でも学校関係者の感染の報告が多数寄せられ、学級閉鎖、学年閉鎖、学校閉鎖等している学校が増えています。また、神奈川県内に「まん延防止等重点措置」が適用されました。それらに伴い、行事の変更、中止などが考えられます。都度、お手紙やメールにより早めにご連絡させていただきます。引き続きご協力をお願いいたします。